

# 4 子どものサイン

いじめや不登校につながる悩みなど、子どもが心の問題を抱えたとき、それは、しばしば身体的なサインとなって現れます。サインに気付いたら、病気だと心配するだけでなく、心の問題が背景にないか考えましょう。「気のせいだ」「わがまま」「ズル休み」というような言葉で片付けず、様子をよく見て、話をよく聞き、理解しようとする姿勢が大切です。

## 子どものSOS

### 心理的な問題によるサインの例

身体：腹痛・吐き気・下痢・食欲不振・めまい・動悸・頭痛・発熱・夜尿・倦怠感  
 行動：過食・拒食・不眠・ヒステリー

### 非行の前にあるサインの例

- 心身の不調を訴える。
- 些細なことに過度に興奮する。
- 周囲の人に攻撃的になる。
- 服装やスタイルが突然派手になる。
- 金遣いが悪くなり、高価なものを所持する。
- 突然、成績が低下したり、登校を渋ったり、早退したりする。

## すべて違法です

万引き、盗み

薬物使用

酒・タバコ

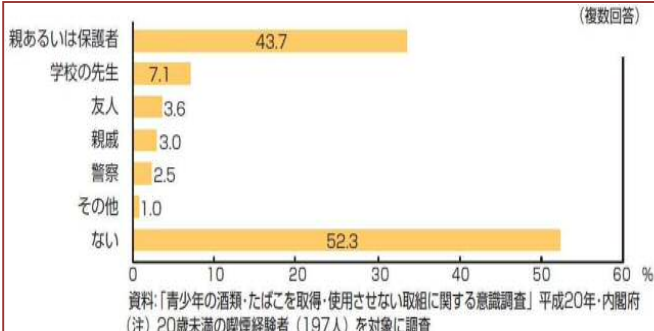
援助交際

平成28年度県内で検挙・補導



刑法犯で検挙・補導された刑法犯少年・触法少年（刑法）は403人。  
 刑法犯の約7割は、万引き・自転車盗・オートバイ盗等の窃盗犯が全体の73.0%を占めている。  
 （平成28年 少年白書より）

たばこを吸って注意された経験 ～だれから注意されたか～



子どもは愛されていると感じるとき、安定した気持ちで問題に立ち向かうことができます。

## 教えて！Q&A

Q 最近、体の不調をよく訴えるようになりましたが、それ以上話してくれません。どうしたらいいのでしょうか？

A 子どもはSOSがうまく言えない場合があります。身体・行動のサインに気付いたら、病気だと心配するだけでなく、心の問題が背景にないか考えましょう。また、かかりつけの医師や学校の先生によく相談しましょう。

子どもの問題行動には、保護者でじっくり話し合い、必要なときは、勇気を出して、家庭教育相談・教育センター・警察の少年相談窓口・児童相談所などの相談機関や学校の先生・スクールカウンセラーに相談しましょう。

〔家庭教育手帳より〕